



久保田由夫 ほっと通信

NO. 75

2018. 3. 11

【部内資料】

発行 くぼたよしお事務所 ☎42-6361 fax 42-5630

<久保田由夫のブログ・フェイスブック・ホームページもご覧ください>

日本共産党



久保田由夫出陣式のご案内

◆3月18日(日)午前9時

◆久保田由夫後援会事務所前
(まるこ動物病院第二駐車場・
小路下公民館のとなり)

～会場いっぱいの参加者で明るく、楽しく、熱気あふれる「はげます会」となりました～

3月4日(日)、長瀬市民センターで行われた「久保田由夫はげます会」には、140人を超えるご参加いただきました。ご来場いただき誠にありがとうございました。元同僚議員で市長候補の金井忠一さんは、上田市政の重要課題の一つである統合クリーンセンターの建設促進など市政の転換について熱く語り、会場から大きな声援が寄せられました。

このほかに、都築誠：久保田由夫後援会長からあいさつ、窪田俊介さん(東御市議会議員)、池内紀男さん(前町組自治会長)、高村京子さん(長野県議会議員)の各氏から激励のこたば。北沢忠さん(久保田由夫選対本部長)より、訴えがありました。北島征治(党城下支部長代理)より、活動紹介と第一部の閉会の挨拶。



第二部は、ご近所にお住まいで、私のカラオケの師匠である西川潤さんが熱唱され、選挙戦にのぞむ活力をもらいました。師匠のすすめで、久保田さんのこれまでの歩みにピッタリということで、私も福田こうへいさんの「道ひとすじ」を歌わせてもらいました。(演説よりもあがりました。) 第二部の閉会挨拶は、元武石村議で副議長を務めた新井繁雄さんが行い、目前に迫った選挙戦をみんなで力をあわせて頑張ろうという、楽しく、熱気あふれる集会となりました。

久保田由夫議員の5つの重点政策

○大規模学校給食センター計画は、大幅な見直しを

市民から「リスクが高すぎる」「食育を大事にしてほしい」「地産地消に逆行する」などの声がたくさん出されており、食育と地産地消の観点からも大幅に見直しすること。

○市民生活に欠かせない統合クリーンセンターの早期建設を

「徹底した情報公開」「行政の説明責任」「構成市町村の役割分担や徹底したゴミ減量化」などをしっかりやって、建設を促進すべき。次の市長は任期4年間でこの待ったなしの課題に目途をつけるべき。

○子どもの貧困対策などくらしを応援する市政を

「年金が減らされ、国保や介護保険料などの負担が増えて大変だ」これが実感です。身近な市政が市民のくらしを応援するために知恵を絞ることが必要です。

○地域内分権の推進で、安全で安心できる地域を

長瀬地区では長瀬地区会議を設立して、240自治会のなかでは、先進地の一つとして頑張っており、さらに推進します。

○市役所の活性化を

現場を良く知る市役所職員が市民に役立ち、簡素で効率的な業務をすすめるための提案が積極的に出される仕事改革やそれが市政に活かされるようにしなければなりません。

後援会事務所地図

